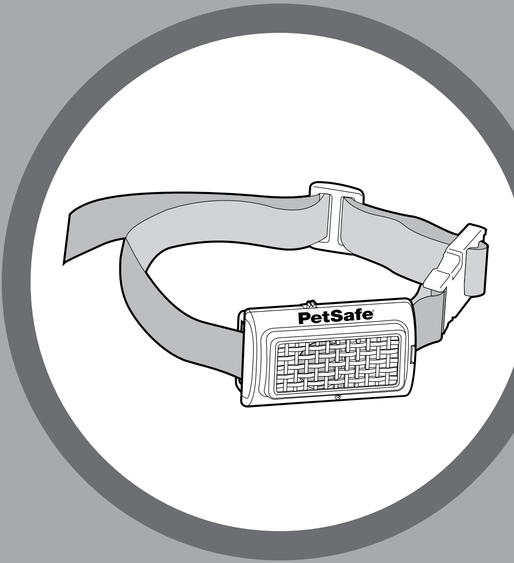
protect. teach. love.

ウルトラソニックバークコントロール

Ultrasonic Bark Control

取扱説明書

PBC18-13486



ご使用の前に必ず取扱
説明書をお読みください

重要な安全情報

このガイドで使用される注意書きと記号についてのご説明

⚠ これは安全警告記号です。予測される人身傷害の危険に対し警告を与えるために使用します。予測される傷害や死亡を回避するために、記号のあとに記載されたすべての安全メッセージに従ってください。

⚠ 警告 「警告」は、回避できない場合に死亡または重度の傷害に至る危険な状況を示します。

⚠ 注意 「注意」は、安全警告記号と共に使用され、これが回避できない場合に軽度あるいは中程度の傷害が生じる危険な状況を示します。

注意 「注意」は、安全警告記号を伴わないで使用され、これが回避できない場合にペットに有害となる危険な状況を示します。

⚠ 警告

- 爆発の危険性。ショートさせたり、新旧のバッテリーを一緒に使ったり、火気の近くで使用したり、水に接触させないでください。バッテリーを保管したり廃棄したりする場合、ショートしないよう保護する必要があります。使用済みバッテリーは適切に廃棄してください。
- 落ち着きのない犬には適しません。愛犬が落ち着きのない場合や、落ち着きのない行動になりやすい犬の場合は、本製品はご使用にならないでください。落ち着きのない犬は、飼い主や周りの人に重度の傷害や死を招く可能性があります。本製品が愛犬に適切かどうか明確でない場合は、獣医または資格をもったトレーナーにご相談ください。

⚠ 注意

- 本製品は犬専用です。本取扱説明書に記載以外の目的では絶対にご使用にならないでください。
- 可聴範囲内のペットすべてが超音波音の影響を受けます。
- ほとんどの人間には超音波音が聞こえませんが、PetSafe® ウルトラソニックバークコントロールを準備する際には細心の注意を払う必要があります。

注意

皮膚損傷のリスク。本取扱説明書をお読みになり指示に従ってください。カラーを正しくフィットさせることが重要です。カラーをペットの首に長時間あるいは過度にきつく装着した場合は、皮膚損傷の原因となります。これは、褥瘡（床擦れ）または、褥瘡性潰瘍、圧迫壊死とも呼ばれているものです。

- 1日に12時間以上カラーを飼い犬に装着したままにしないでください。
- 可能な限り、ペットの首まわりのカラーの位置を1- 2 時間ごとに変えてください。
- きつすぎないかどうかをチェックしていただき、また本取扱説明書の指示に従ってください。
- リードは超音波カラーにつながないでください。
- リード用に別のカラーをご使用になる場合は、超音波カラーの方にはプレッシャーがかからないようにしてください。
- 濡れタオルで、犬の首周りを毎週 1 度拭いてあげてください。
- 接触部分に発疹や痛みによる腫れが生じていないかを毎日調べてください。
- 発疹か痛みによる腫れが発見された場合は、皮膚が治癒するまでカラーのご使用を停止してください。
- 上記の症状が48時間以上続くようであれば、獣医にご相談ください。

褥瘡や圧迫壊死についての詳細情報については弊社のウェブサイトをご参照ください。

これらの手順によりペットは快適かつ安全な状態に保たれます。装着後しばらくすると、ペットがカラーに慣れてくるのにお気づきになることでしょう。そのような場合でしたら、これらの事前注意事項にも安心していただけると存じます。接触部分を毎日続けてチェックしていただくことが重要です。赤い腫れや痛みによる腫れが発見された場合は、完全に治癒するまでご使用を停止してください。

PetSafe® ウルトラソニックバークコントロールは、健康な犬だけにご使用ください。愛犬の健康が優れない場合は、ご使用になる前に獣医にご相談されるようお願い致します。

PetSafe® ウルトラソニックバークコントロールはおもちゃではありません。子供の手の届かないところに保管してください。無駄吠え制止の目的のみにご使用ください。

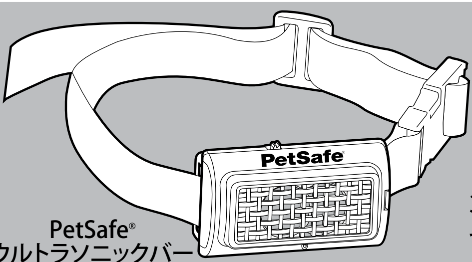
PetSafe® ブランドをお買い上げいただき誠にありがとうございます。お客様とペットとの間の忘れられない瞬間や、気持ちの触れ合いなどの交友関係は何ともかけがえのないものでありましょう。弊社の製品やトレーニングツールは、ライフスタイルに安心感を与えるとともに学習意欲を促進し、また愛情を育むなど ー 生涯を通じて深い思い出作りにかかせないものばかりです。**弊社の製品やペットトレーニングツールにつきまして、ご質問がございましたら、ウェブサイト をご覧いただくか、あるいはカスタマーケアセンターまでお問合せください。カスタマーケアセンター電話番号の一覧については、www.petsafe.net をご参照ください。**

保証を最大限にご利用いただけますよう、お求めになりましてから 30 日以内に www.petsafe.net にてご登録手続きをお済ませください。ご登録の上、領収書を保管いただくことで、製品についてのすべての保証が得られるようになり、またカスタマーケアセンターにお問合せの事態が生じました際も、弊社にてより迅速に対応することができるようになります。最も重要なことですが、お客様の大切な情報を第三者に渡したり販売したりすることは一切ございませんのでご安心ください。保証のすべての詳細につきましては、www.petsafe.net にてご覧いただけます。

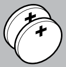
目次

部品 5
特徴 5
ご使用方法 5
重要な定義 6
バークコントロール首輪の装着方法 6
バッテリーの挿入と取り外し 8
バークコントロール首輪装着時の機能 10
使い方のコツとメンテナンス 10
よくあるご質問 11
困ったときの対処法 11
保証とお客様ケア 12
電池の破棄 12
リサイクルについての重要事項 12
コンプライアンス 13
利用規約と免責事項 14

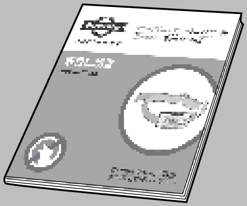
本製品の内容



PetSafe®
ウルトラソニックバークコントロール



3ボルトリチウム CR2032 電池
PAC18-13217



取扱説明書

本製品の特長

- 超音波音でで困った無駄吠えを防ぎます
- 軽量で装着しても快適
- 首まわり 71 cm までフィット
- 優れた耐水性
- 電池残量インジケーター
- On/Off スイッチ

ご使用方法

PetSafe® ウルトラソニックバークコントロールは、愛犬に装着することで効果的に無駄吠えを防ぐことができます。サウンドセンサーが犬の鳴き声を拾うと、バークコントロール装置から犬には聞こえるけれどもほとんどの人間には無音である超音波音を発せられます。高音に驚いた犬は、この不快な音が無駄吠えと関連していることに気づき、吠えるのをやめます。

各部位の名称と役割

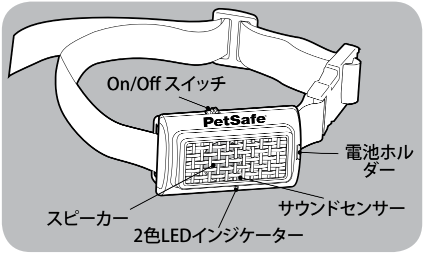
サウンドセンサー: 吠え声を検知します。

2色LEDインジケーター: ウルトラソニックバークコントロールが作動すると点灯します。バッテリー残量が低くなった場合も LED ライトが点灯します。

スピーカー: 超音波音を発します。

電池ホルダー: 3ボルトリチウム CR2032 電池を 2 個格納します。

On/Off スイッチ: バークコントロールをオン (|) またはオフ (O) にします。

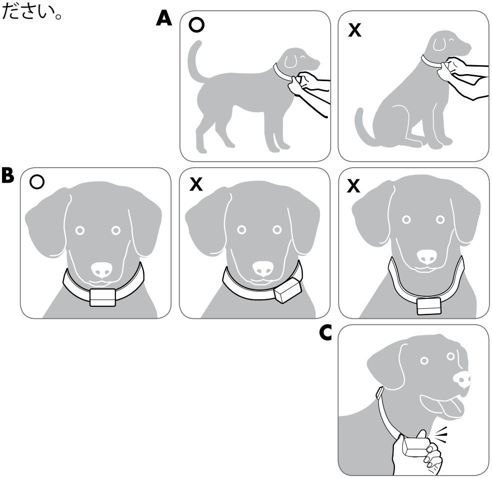


バークコントロール首輪の装着方法

重要: フィルターは、必ずきれいな水ですすぎ洗いしてください。効果的な動作のためには、バークコントロール首輪を正しくフィットさせて装着することが重要です。

正しくフィットさせるために下記のステップに従ってください。

1. バークコントロール首輪がオフ (O) であることを確認します。
2. まず、愛犬がリラックスして立った状態で始めます (**A**)。
3. バークコントロール首輪を犬の耳の近くの首の高い位置に据えてください。接点がのどの中央で ON/OFF スイッチが前にくるように調節します (**B**)。
4. カラーの接点部分とカラーの間に指が 1 本はいるくらいに調節します (**C**)。ぴったりとさせる必要がありますが、きつ過ぎてもいけません。
5. カラーを装着後、数分間様子を見てもう一度確認します。愛犬が少し慣れたころに、フィットしているかどうか再確認してください。



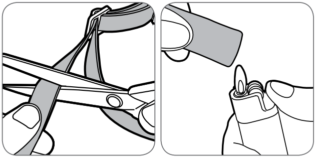
6. ナイロン製首輪の切り取り方（**D**）は次のとおりです:

   a. ナイロン製首輪の必要な長さを調べ、ペンで印を付けてください。愛犬がまだ成長し毛並みも厚くなる場合は、長さに余裕をもたせてください。

   b. 愛犬からバークコントロール首輪を外し余分な長さを切り取ってください。

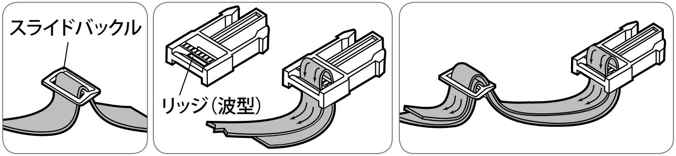
   c. バークコントロール首輪を愛犬に再装着する前に、ナイロン製カラーの切り取った端面を火であぶってほつれないようにしてください。

D



注意 バークコントロール首輪は、24時間内のうち12時間以上は装着しないようにしてください。バークコントロール首輪を長時間連続で装着すると皮膚炎の原因となります。詳細については 2 ページを参照してください。

ナイロン製首輪を再装着するには

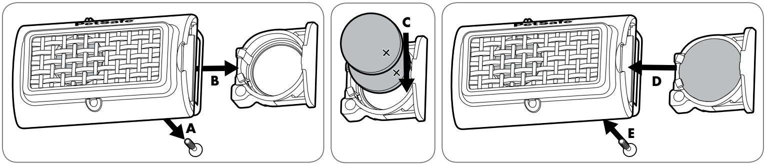


- スライドバックルがナイロン製首輪が緩むのを防ぎます。
- バックルのリッジは上向きにしてください。正しく再装着しないとナイロン製首輪がすべる可能性があります。

バッテリーの挿入と取り外し

重要：バークコントロール首輪を愛犬に装着したままバッテリーを取り付けないようにしてください。

1. ウルトラソニックバークコントロール首輪からナイロン製首輪を緩めるか、または取り外します。
2. 小型のスクリュードライバーを使って、ウルトラソニックバークコントロール首輪の背面からネジを取り外します (**A**)。
3. 電池ホルダーイをスライドさせて取り出します (**B**)。
4. 3 V リチウム CR2032 バッテリー 2 個をプラス (+) 側を上にして入れます (**C**)。
5. 電池ホルダーイを元に戻し (**D**)、装置の背面をネジで固定します (**E**)。



バッテリーが正しく入っていることを確認するには

1. On/Off スイッチをオン (|) にします。
2. LED ライトが 1 回点滅します。
3. LED ライトが点滅しない場合、バッテリーを逆に入れてしまった可能性があります。バッテリーを取り出して、プラス (+) 側が上になっていることを確認します。
4. それでも LED ライトが点滅しない場合、カスタマーケアセンターに連絡してください。

交換用バッテリー (3V、リチウム CR2032) は、一般の小売店で購入できます。一般的な小売店の一覧につきましては、カスタマーケアセンターに連絡するか、またはwww.petsafe.net を参照してください。

⚠ 警告 交換バッテリーの種類が正しくない場合、爆発の危険性があります。ショートさせたり、新旧のバッテリーを一緒に使ったり、火気の近くで使用したり、水に接触させないでください。バッテリーを保管したり廃棄したりする場合、ショートしないよう保護する必要があります。使用済みバッテリーは適切に廃棄してください。

電池寿命

平均バッテリー寿命は、犬の吠える頻度によりますが 1〜3ヶ月です。ただし、愛犬の学習プロセスのため、最初のバッテリーは、交換バッテリーほど長くはもたない可能性があります。バッテリーの無駄を防ぐため、使用しないときは装置をオフ (O) にしてください。

機能と反応

機能	LED ライトが反応する
ユニットはオン	緑色の LED ライトが 1 回点滅する
超音波音を発する	赤い LED ライトが点灯する
低バッテリー状態	赤い LED ライトが 5 秒ごとに 3 回点滅する

バークコントロール首輪装着時の機能

重要: 超音波刺激を受ける最初の数回は、必ずそばにいてあげてください。

飼い犬にバークコントロール首輪を正しく装着し、吠えるまでそばで待機してください。ほとんどの犬は、バークコントロール首輪が吠えるのを制止させることを非常にすばやく理解し、その後はリラックスして吠えなくなります。最初は、バークコントロール首輪から発せされる超音波刺激に驚いてさらに吠える場合があります。

さらにまれですが、吠える-刺激-吠える-刺激、という悪循環に陥る場合もあります。これが起こった場合は、愛犬に静かになだめる声で話しかけ安心感を与えてやってください。愛犬がリラックスすると、吠えなければ超音波刺激が出ないことを理解します。ごく少数の犬ですが、初めてバークコントロール首輪を装着したときだけこのような反応を示す場合があります。

バークコントロール首輪を装着して2日ほどで、無駄吠えが少なくなる効果が見られます。この時点では、まだ安心できません。犬はこの新しい学習経験を「テスト」してさらに吠えようとするものです。これは装着後 2 週間ほどで起こりがちです。これが起こった場合は、そのままにしておき、バークコントロール首輪の使用を中止されないようにしてください。静かにして欲しい時間に、いつもバークコントロール首輪を装着する一貫性が重要です。バークコントロール首輪を愛犬に装着しないと、無駄吠えが戻り学習内容がリセットされていしまいます。

重要: 可聴範囲内のペットすべてが超音波音の影響を受けます。

使い方のコツとメンテナンス

- 愛犬と遊ばれるときは、装置をオフ (O) にして、バークコントロール首輪は外してください。遊びにより吠えるため、愛犬が遊びと刺激を関連付けるようになってしまう恐れがあります。
- バークコントロール首輪を使用していないときは、オフ (O) にします。
- バークコントロール首輪の使用対象は誕生後 6 ヶ月以上経過したペットに限ります。
- ペットが怪我をしていたり自由に動けない場合は、使用前に獣医や専門トレーナーに相談してください。
- 愛犬がバークコントロール首輪を噛んで壊さないよう注意してください。
- 自分でバークコントロール首輪を修理しないでください。保証が無効となり、修理がさらに困難になります。
- 毎週愛犬を濡れタオルと中性シャンプーで拭いてあげます。バークコントロール首輪を装着する前に、愛犬の首周りをすすいで完全に乾燥してください。

よくあるご質問

Q　ウルトラソニックバークコントロール首輪はどんな犬にも効果がありますか?
A　ウルトラソニックバークコントロール首輪は、耳が聞こえない犬や聴覚障害がある犬には効果がない可能性があります。

Q　ウルトラソニックバークコントロール首輪でよその犬が吠えるのも制止できますか?
A　はい。バークコントロール首輪は近所の犬の無駄吠えも検知します。

Q　家には犬が 2 匹以上いますが、無駄吠えする犬は 1 匹だけです。両方が一緒の場所にいます。片方の犬にも超音波刺激が及びますか?
A　はい。犬が吠えると、ウルトラソニックバークコントロール装置から 2.5 メートル以内で検知される超音波音が発せされます。

Q　超音波音に鈍感になることはありませんか?
A　犬が超音波音に対して鈍感になる場合はあります。これを避けるためには、ウルトラソニックバークコントロールを使うのは無駄吠え時だけに限定してください。

Q　超音波音は人間にも聞こえますか?
A　超音波音はほとんどの人間には聞こえません。まれですが、スピーカーが振動して音を立てる場合があります。

Q　ウルトラソニックバークコントロールを今使っているカラーに取り付けることはできますか?
A　はい。ナイロン製の首輪が付属していますが、ウルトラソニックバークコントロール装置は 19 mm 幅の他のカラーにも装着できます。

困ったときの対処法

家の犬が無駄吠えしても赤い LED ライトがオンになりません。

- バッテリーが正しく挿入されているか確認してください。
- バッテリーを交換してください。
- それでも赤い LED ライトが点灯しない場合、カスタマーケアセンターに連絡してください。

保証及びカスタマーケア

本製品は、1 年間のメーカー保証付きです。本保証には、偶発事故、誤用、または不正使用による損害は含まれません。また、法律によって許容される偶発的または結果的な損害についても特定的に除外されます。

本製品に適用される保証および条件についての詳細は、www.petsafe.net にてご覧いただけます。

技術的な質問がある場合や、製品の交換についてのご支援が必要な場合は、最寄のカスタマーケアセンター (電話：0120-208-278) にご連絡ください。

電池の破棄

多くの国で、使用済みバッテリーの分離回収が義務付けられていますので、使用済みバッテリーを廃棄されるに当たりましては、当該地域の規制をご確認ください。分離回収のためにバッテリーを取り外す方法が 8 ページに記載されていますので指示に従ってください。本装置は (CR2032) 3 ボルトのリチウムマンガンバッテリーで作動します。交換時には同等のバッテリーのみを使用してください。製品寿命が終了したら、カスタマーケアセンターに製品の正しい廃棄方法についてお問い合わせください。製品は家庭ごみに出さないでください。最寄のカスタマーケアセンター電話番号の一覧については、弊社ウェブサイト をご参照ください。

リサイクルについての重要事項

ご使用になる国での電子機器廃棄規制に従ってください。この製品はリサイクルする必要があります。本製品がご不要になりました場合は、通常の市の廃棄システムには投棄しないでください。弊社のリサイクルシステムで回収できるよう、お買い上げになった店舗にお返しください。これが、不可能な場合は、お客様ケアセンターにコンタクトいただき必要情報を得てください。カスタマーケアセンター電話番号の一覧については、www.petsafe.net をご参照ください 。

コンプライアンス

CE

本製品は検査の上 EU 電磁両立性および低電圧指令に準拠しています。Radio Systems Corporation の承認なく装置を改変または改造しますと、ユーザーが装置を操作するための権限が無効となり、また保証内容も無効となる可能性があります。

本製品は、EMC および LV 指令の条項に準拠しています。「適合宣言」は下記でご覧いただけます：
www.petsafe.net/customercare/eu_docs.php。

利用規約と免責事項

1. **利用規約**
本製品は、ここに記載された本条件および通知を変更することなくお客様が同意されたことを前提として提供するものです。本製品のご使用にあたっては、これらすべての条件および通知に同意されたことを意味します。お客様が、本条件および通知に同意されない場合は、全額返済のために購入の確証を添え、本製品を未使用の状態で当初の包装にてお客さまの費用およびリスクのご負担にてカスタマーケアセンターに返送ください。

2. **適切な使用方法**
本製品は、トレーニングを必要とするペットでのご使用のためにデザインされたものです。本製品が、お客様のペットの特定の気性や、サイズ/体重に適合しない場合があります(本取扱説明書の「PetSafe® ウルトラソニックバークコントロールのしくみ」をご参照ください)。Radio Systems Corporation は、お客様のペットが落ち着きがなく、個別のケースとしての適切性につき責任をお持ちになれない場合は、本製品をご使用にならないよう推奨致します。本製品が、お客さまのペットに適切かどうか不確かな場合は、ご使用前に最寄の獣医か認定トレーナーにお尋ねください。正しいご使用法とは、取扱いガイドのすべて、および特定の警告声明の何れも再検討されたかどうかに限定されるものではありません。

3. **非合法または不正使用の禁止**
本製品は、ペットの使用のみを対象としてデザインされたものです。本ペットトレーニングデバイスは、危害や傷害を与えたり挑発させることを意図したものではありません。本製品を意図しない目的で使用した場合は、連邦法、州法、または地域法への違反となります。

4. **賠償責任の制限**
Radio Systems Corporation またはその何れの関係会社も、(i) 何れの間接的、懲罰的、偶発的、特別または結果的損傷、および/または、(ii) 本製品の誤用に絡んで発生したかどうかを問わず何れの損失、または損傷についても責任を負いません。本製品の購入者は、法的に最大限容認できる限りにおいて本製品の使用についてのすべてのリスクおよび責任を負っています。疑義を生じないために、本第4条は、人間の死、または人的損傷、または不正、または不正による陳述によって Radio Systems Corporation の責任を限定するものではありません。

5. **ご使用条件の変更**
Radio Systems Corporation は、本製品に影響するご使用条件や通知について適宜変更する権利を有します。本製品をお客様がご使用前にそのような変更通知がなされた場合は、お客様はここに記載されたものとして拘束力を受けることになります。

米国特許 5,724,919 により保護されています。

PetSafe® 製品は、お客様とペットとの関係を深めるようにデザインされています。封じ込めシステム、トレーニングシステム、吼え声コントロール、ペットドアー、健康 & 健康維持、およびプレイ & チャレンジ製品を含む弊社の総合取扱い製品についての詳細は、www.petsafe.net をご覧ください。

ラジオシステムズコーポレーション

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-9

10427 PetSafe Way, Knoxville, TN 37932 USA

フリーコール 0120-208-278

www.petsafe.net

特許出願中

©2013 Radio Systems Corporation

400-1743-18